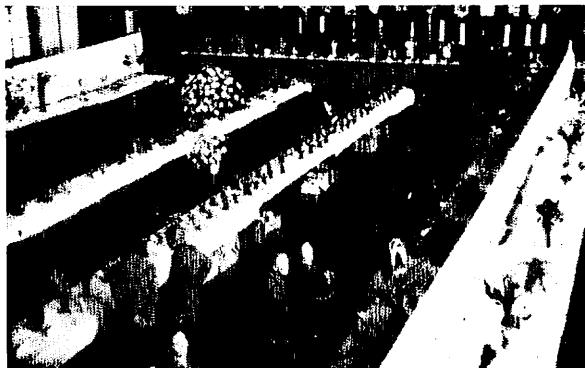
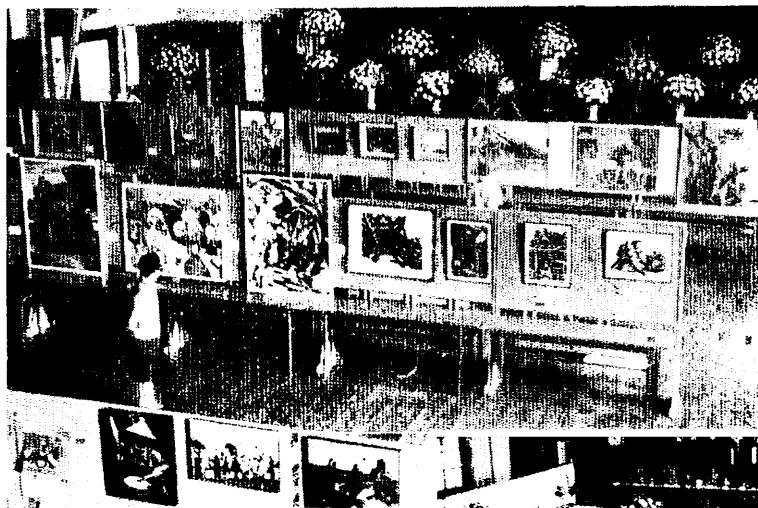


昭和43年12月10日発行 第164号 毎月10日発行
昭和35年12月21日第3種郵便物認可

発行所 鳥栖市役所
印刷所 鳥栖印刷社

とす市報 12



文化祭盛りあがる

鳥栖市第7回文化祭は、11月下旬から12月1日まで3期にわけ、延べ8日間行なわれた。出品、出演者は延べ376人（小中学生を除く）。展示作品は、生花50、おもと42、手芸42、盆栽15、盆石17、書52、画43、写真50、短歌86、俳句30におよんだ。ことしは去る10月鳥栖市文化連盟が結成され、さらに芸能協会結成の動きが始まるなど文化面で記念すべき年となり、出品作も力作ぞろいだった。また12月1日には、邦楽、民謡、コーラス、軽音楽合同の芸能・音楽祭もあり充実した文化祭になった。

選挙人名簿の閲覧…14日まで

市選挙管理委員会は、12月1日現在でつくった選挙人名簿にまちがいないようみなさんに自由に見ていただいている。期日は12月14日まで、毎日午前8時半から午後5時まで。場所は市役所内選挙管理委員会事務

局。名簿に名前がもれていたり、誤りがあった場合はすぐ選管へ届け出るとよい。

市民の動き (11月1日現在)

人口			世帯数
総数	男	女	
(+93)	(+45)	(+48)	(+35)
46,950	22,470	24,480	10,846

上段は前月との比較

訂正 11月1日現在の人口、男22,452は22,425の誤りでした。

おめでとう 新成人のみなさん 該当者はもれなくお届けを

市教育委員会は、1月15日、恒例の成人式を行ない新たに満20歳になったおよそ1,000名の若い市民を祝い勧ます。こんど成人式に招待するのは、昭和23年1月16日から24年1月15日までに生まれたみなさん。記念講演会その他かずかずの催しがあり、記念品も贈ることになっている。

みなさんには改めて案内状をさし上げるため、去る11月1日現在で全区長さんに該当者を調査していただきながら、その後鳥栖市に住むようになったかたは、直接、市教育委員会事務局社会教育係へ届け出ることになっている。同係の電話は3111、内線316

“しっかり! 鳥栖の商人さん”

「商業診断」は訴える

「鳥栖には商店街といえるものがない」と、鳥栖の商業は立ち遅れていることは誰もが耳にし口にしてきた言葉。買物といえば、鳥栖の人たちはすぐ久留米や福岡に出かけることを連想する。昔から国鉄が便利なところへ、近ごろはバスが拍車をかけた。伝統の商人町久留米、または福岡の磁力が強大になるのも止むを得ない。

宿命的に商業が貧困なまち鳥栖と嘆きたくなる。しかし、これではいけないと誰もが思っているのも事実だ。鳥栖が県東部の新進工業都市とうたわれる今日、かたや商業がビック

コを引いていてはいからした肩もがっくり。

生産と消費が共に栄える鳥栖市になるには、商業はどうしたらよいのか。今日の商業の実態に科学的なメスを入れ、今後の方向をきわめようと行なわれたのが鳥栖市広域商業診断である。

特別診断員に、商業開発診断協会の長井富雄理事を迎かえ県中小企業総合指導室、市商工課、商工会議所が共同で、鳥栖市、基山町、中原村の地域にわたって調査と分析を実施した。結果は10月9日、商業者代表市当局、商工会議所に報告、勧告さ

れ、さらにその内容はパンフレットになった。

今後はこの報告をもとにして業者を中心に具体的な商業振興策が検討され、実践されることであろうが、「マイナス条件の多い商業環境を克服して行くのは、何よりも商業者の協力と努力である」と同報告書は結んでいる。この際一般市民も、市内商業の苦悩を理解し、業者と一緒に発展の道を考えなければならぬのではなかろうか。

以下は商業診断報告書による問題点と指針の一端である。



むずかしい企業と商業環境の結びつき

◆鳥栖市は国道3号線と34号線にはさまれたデルタ状に市街地があり、広大な国鉄敷地が南北に横たわっているので、市街地が東部に伸びることは難しい。

◆国道と国鉄の便利のよいことから昭和33年以降、工業が進出しており工業都市としての発展は、今後も不動のものであろう。しかし最近の企業はたいへん合理化されており、そ

の進出は必ずしも市の商業環境をよくしない。だから、住民の多くが直接生産所得に関係できる、たとえば下請や家内工業も抱きかかえるような企業の進出が望ましい。

◆都市計画の用途地域指定による工業地域内は道路・区画などを指定し近代的工業団地として機能と美観の双方から具体的な建設計画をたてるべきであろう。

レクレーション施設で客足をひきつけること

◆商圏は交通機関の集中度合と背後地の居住人口などによって決定されるが、商業の近代化が進んでくると大型店の進出と所得の向上、それに自動車利用の増大により、200円の交通費または所要時間1時間までが商圏に入るといえる。

◆この考え方で鳥栖市の商圈を策定すると、県内では三養基郡、神埼郡、佐賀市、佐賀郡の市町村、福岡県でも久留米市、福岡市、同県南西部が含まれることになる。

◆福岡市や佐賀市は行政、経済の中心としての強味があり、これと鳥栖市が競争することは間違いであろう。最大の競争都市は隣りの久留米市である。

◆久留米市は人口15万9,000人で当市の3.5倍以上。商店数も鳥栖市が549店にたいし4倍以上の2,300店でデパートもある。久留米市の中心部まではバスで60円、汽車で30円と近いため、買回り品については、鳥栖と商圏が重複している。この結果□



商業診断の報告会（十月九日）

高級衣料などの高額品は84.3%も久留米市に流出している。

◆このようにみると、鳥栖市の実質上の商圏は、市内全域と基山町中原村、小郡町の一部に限られる。北茂安町は道路事情からみて久留米市にはいるだろう。

◆中原村は純然たる農村地帯で、商店街はないが、鳥栖を経ないで久留米市に行くバス路線がある。基山町は商店街の範囲も狭く、成熟度も低いが、比較的強力店、総合店があるので、町内の購買力はかなり吸収されているであろう。小郡町は西鉄電車が通っているので久留米市が主になる。

◆結論としては、鳥栖市は商圏の狭い都市であるし、そうであればあるほど、市内の産業構造の近代化によ

る消費購買力の向上が重要であり、住民の購買力の完全吸収が最大眼目なのである。

◆このような商圏の範囲が狭い立地である商店街で、客をより多く引きつけるには、観光事業とレクリエーション施設の充実があるが、観光は鳥栖の現有資源では不十分である。また今日の観光は点の観光でなく線の観光でなければならないので、隣接する有名な観光地もない当市の観光開発は困難な条件が多い。

◆残された方法はレクリエーションセンターである。休日に家族一同が楽しめる総合遊園地や若い人に喜ばれるスケート場（ローラー、アイス）、遊戯センターが建設されることが望ましい。

商店街は駅——本通り——大正町へ移行

◆鳥栖市は国鉄のまちといわれるだけあって、商店街は從来駅を基点に形づくられている。しかし、近ごろはバス交通が地方交通の中心に移行しつつあるので、バスタークナリやバスストップが集散地点として力を持つようになってきた。

◆鳥栖でも西鉄バスタークナリが完成するとともに、東町通りから次第に本通り筋に商店の力が移っているのは、きわめて自然な姿であろう。

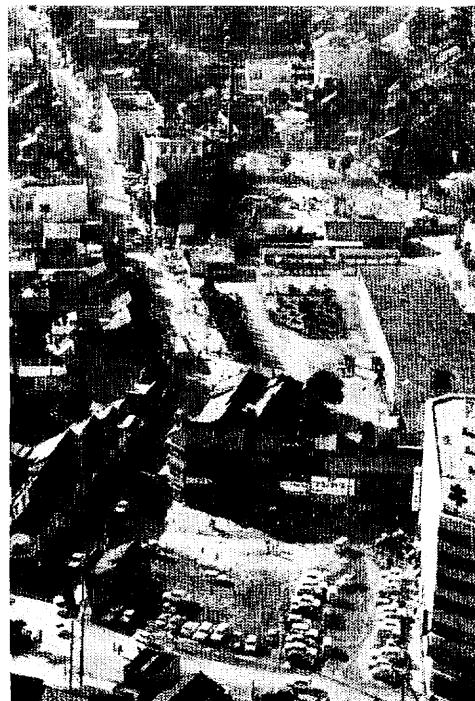
◆このことは7月26日（金）に実施した歩行者の通行量調査でも証明されている。1時間当たりの通行量を12倍した、1日の推計通行量をみると東町通りが720人、駅前通り3,800人、本通り4,000人、大正町720人程度。1日5,000人をこえる地域が連続すれば、繁華街になり得るし買回り品が主体の街となり得るのであるが、前記のような推計量は、市内の商店街の力が未成熟であることを示している。

◆市内全域の商店街は駅→本通り→大正町通りとL字形になっているが、これは両端に大型店があるためともいえる。このL字形の全長は840mがあるので、国鉄駅を基点にした場合、循環を期待することは困難である。

◆東町は弓状になっているが、切断も多く、銀鳥がなければ極めて淋しいまちになってしまうだろう。

商店街に性格を打ち出せ

◆今日の商店街は、小規模店が軒を並べているだけでは強力な街となり得ず、大型スーパーや総合大型店が核になっているまちでなければならない。市民が買物をする場所を多い順に並べるとサニーが19.6%、協栄会18.5%、物販部12.9%、大正町12.5%、銀鳥11.3%、中央市場9.7%、本通り9.4%、東町7.5%となっており大型店の強力を物語っている。市外客になるとさらにはっきりしていて、サニー、協栄会、物



駅前広場もまもなく整備され、本通りも道幅が広がる。（駅上空から本通り方面をのぞむ）

資部、銀鳥で77.8%を占めている

◆当市の商店街はそれぞれ大型店を内蔵しているので、大型店と共存している街であり、大型店のない街は次第におとろえて行くことを物語っている。このようなことは、商店街のありかたはともかくとして、市内商店街の成熟度が低いといえる。

◆商店街は、その性格が明瞭であることによって客層の狙いがはっきりしてくるのだが、各商店街をみると中央市場を除いてはほとんどその性格が明確でない。すなわち、商店街の主力になっている店は最寄り品を中心店であり、その付近や周囲に買回り品が散在している姿である。

共同事業で「活」を

◆市内の商店街のうち、組織があるものは（協同組合）大正町通り、△

本通り、中央市場、東町の4つであり、駅前通りは未組織。

駅前通りは街の範囲が小さいので駅前だけで一つの組織を作るのは共同事業実施上困難なので、本通町といっしょになるべきだろう。

本通り商店会は、本町通りに顔を出しているが、一つの性格があるので寄合であり、運命協同体的性格から本町通りと共同歩調をとることが不可能であるかも知れないので別組織は止むを得ないだろう。

大正町通りは、協栄会が最寄品を中心であるので市内商店街の欠陥である買回り品店を主力にした楽しいショッピング街となることが望ましい

東町や商店組織のない通りにある店は、個性のある専門的ないし最寄品中心の店として努力してほしい。東町は現在の組織範囲を都市計画によって変化させた上で、200㍍程度の長さに一つの組織を作りたい。

◆商店街は、客足の流れによって組織されると共に、共同事業をする目

体でもある。共同事業をしない商店街は、その使命を果たしていないだけがらのようなものだ。

◆共同事業には①施設整備作業②販売促進事業③個別商店繁栄の事業④和と团结のための共済事業⑤会の収入をあげる事業の5つがある。

◆販売促進事業は、会議所で行なう歳暮大売出しや中元大売出しがあるが、できる限り全商店が参加しないと、一部だけでは消費者に不信感を与える場合が多い。

◆大正町で行なっている毎月10日の共同売出しは今後も継続し、一層魅力のあるものにして「鳥栖名物」の一つにするくらいの気概が望ましい

道路拡幅への対処を早く考えよう

◆商店街が当面している最大の問題点は、都市計画による駅前広場の拡張。駅前広場は広さ3,630平方㍍で44年度に完成予定だが、これが完成すると一応、市の顔としての駅前は形が整うことになる。これに伴ってビルが建ち市内でもっとも近代化したブロックになるが、この広さではバスを待機させることはできない。従って広場を中心にして南北どちらに強力店ができるかによって駅前通りへの流れに多少の差が出てくることになる。現状ではサニーのある北側の方が多くなる。

◆この広場の完成で心配されることは角地が切り取られ、専売公社が顔を出し、活気を欠くことである。地元の熱意で表通りだけは商店街であるようにしたい。

◆すでに着工している藤木地下道改良に伴う今泉～田代線の拡幅によって東町通りは一変するから、拠点になる銀鳥を含めた今後の対策を考えていなければならない。銀鳥も歩道部分を広くとって、衣料品などの売場は2階に上げ、店の出入口が自動車交通によって抵抗を感じないようにしなければならない。

◆市街地を東西に走る幹線道路として①鳥栖駅～桑木添線と②飯田～蔵上線の二つが昭和46年度までに完成する予定である。これが本町通りを一変させることになる。拡幅されてもっとも困るのは店舗だけを借用して営業している業者の位置と拡幅による片側商店街の可能性である。現在の歩行者の通行量を考えると△

外装、陳列、採光などに問題

市内商店の魅力をA、B、Cにわけて、専門診断員が採点したところ別図のとおりB級が多かった。店頭整備管理状況をみると、外装、看板、ウインドーにC級が目立ち、お客様を吸いつける力のなさが示されている。店内機能についてもかなり不完全さが目立ち、お客様に店内を巡回しようという気持ちを起こさせたり奥へ導き入れた

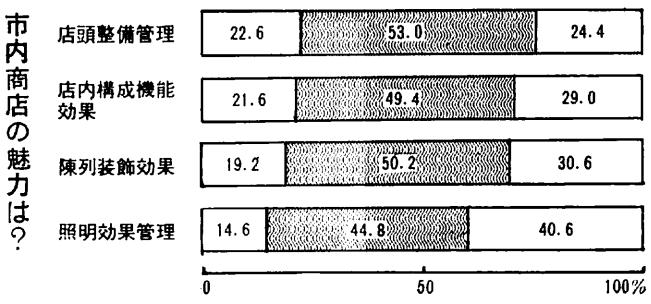
りするはたらきをはじめ、あらゆるところに欠点がある。

陳列関係ではショーカード、店内案内広告の活用が不十分なのが多く店奥の陳列効果が悪い店が多い。照明も同じで、ただ暗いから明りをつけるといった店が多い。色彩と相まった照明の効果についての考慮がなされていないといったよいだろう。

A級

B級

C級



歩道と車道の区分がないので「歩行に危険を感じるので歩きにくい」ため歩行者が少ないと、買物客のほとんどがスーパーであるので、少しだけ歩行者がいないことになるのである。いいかえると、市内の商店街が未成熟なため、道路事情を克服できないで、このような結果になつたのであろう。

商店街形成のポイントとなる市役所跡の利用

そこで前記のような商店街への性格づくりのほかに、市内商店街の場所の要点である旧市役所跡に買回り品を中心としたショッピングセンターを設けるとよい。これができると協業会、当センター、中央市場、サニーを結ぶL字形の線上に大型店があり商店街形成が促進されるだろう

◆都市計画街路が完成しても、両側に歩道をとった場合、車道幅が決して十分なものではない。したがって一方通行に規制されると考えられるので、この点は留意しておく必要がある。一方通行の場合、自動車の進行方向に逆に歩くのが多くなると思われる。

◆また商店街内部は駐車禁止にすべきである。歩道があっても、駐車している車があると、店舗の見通しがきかず、客を引きつける力がたいへん弱くなるからである。

用途別や客層別の専門店化で対抗

◆市内商店の実態をみてみると、昭和41年の商業統計で一店当たり売上高は年間693万3,000円、従業者数3.2人とその小規模性を示している。ま

た店舗施設の概況はとくに外装が悪く、客を引く魅力がない。こういった体質の弱さが、客を久留米に逃がしている原因になっている。

◆そこで時の流れに乗って今後発展していくためには、大型化と専門店化が考えられる。大型化は、前述のショッピングセンター形式の寄合百貨店で実現するとして、ここでは専門店について考えよう。

◆専門店といえば、特定の商品だけを販売する「品目限定店」を考える商業者が多いがこれは正しくない。正しくは「用途別専門店」と「客層別専門店」のことである。用途別専門店といえば「食卓用品専門店」であり客層別専門店は「18歳から25歳までの女性のための専門店」である。◆このような専門化こそが今後の小売商業者の行く道であり、これによって大型スーパーなどに対抗すべきである。

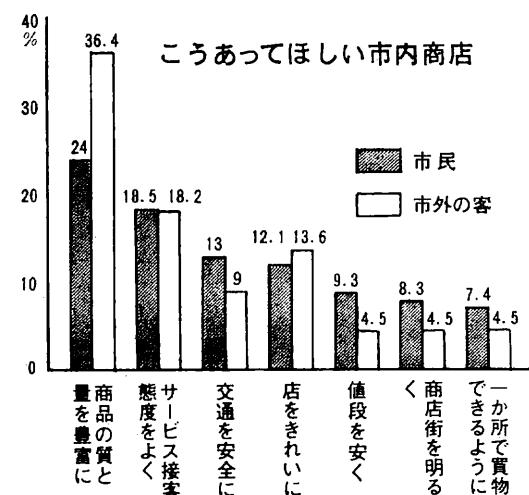
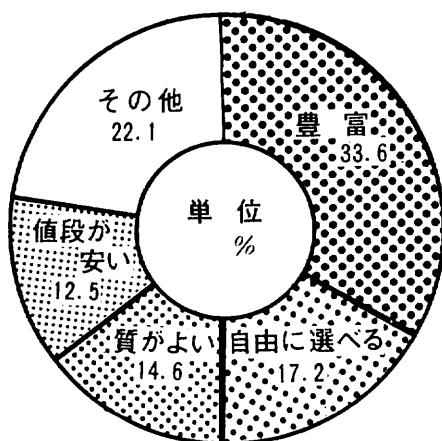
流出購買力の引止めは商品の質と量の充実で

昭和41年度の市民所得推計のうち市民の購買力に直接関係ある「市民個人」支出をみると、市民全体で67億4,700万円になっている。ふつう個人消費支出のうち小売店へ向うものは約75%といわれる。これによると消費購買力としては51億3,400万

円になる勘定。しかし同年の商業統計でみると、鳥栖市の小売店の販売額は、38億600万円で75%の吸収率であり個人消費支出全額の55.6%しか市内の小売店は販売していないことになる。あとは久留米などの他都市へ流れているのである。このことを逆にいえば、これだけの流出購買力を引きとめる努力が十分

なされれば、鳥栖市の商業はまだまた伸びる余地があるといえるわけだ市外で購入されるおもなものは、衣服身の回り品、家具、建具、什器などであるが、なぜ市外（久留米がもっとも多い）で買うかという調査では、商品の豊富さをトップにあげている。したがって市内商店にたいする希望としても、商品の質と量の充実がもっとも多い。

久留米や福岡で買物する理由



救急車1月から出動

救急に当たる七人の隊員と警防係長



市民みんなの願いであった「救急」の仕事が、来年そうそうに市消防署で始められる。最新鋭の救急車を買入れ、内部には応急処置ができるよう多少の医療機器や薬品なども備えている。また救急隊員は全部で7人おり、昼も夜も3人が出動できるよう待機している。

救急は次のような要領で行なわれるで十分理解のうえ活用されたい
問 救急業務とはどんなことをするのですか。

答 事故が起きて傷病者が出了場

「鳥栖市史」資料シリーズ第2号 100円

12月14日発売

市内神社、仏閣の
縁起と伝説多数を
収録。120ページ

おもとめは市総務
課か油屋書店へ

鳥栖市史編さん委員会
発行

社寺と伝説

合、救急隊が病院、診療所などへ安全にすばやく運ぶことです。

問 どんなときに救急業務が行なわれるのですか。

答 事故の範囲は次のようになっています。

①火災、爆発、暴風、豪雨、豪雪こう水、がけくずれ、地すべりなどの災害によって出た傷病者。

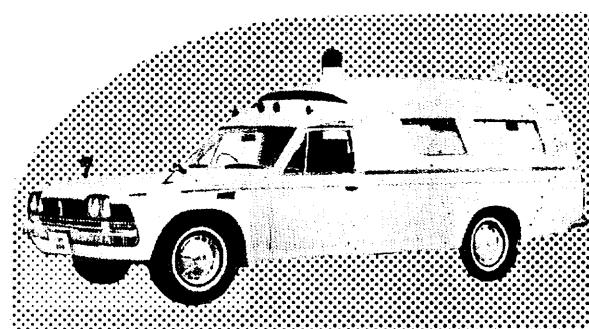
②交通事故、水難、工事現場、街頭など屋外で出た傷病者。

③興行場、学校、百貨店、競技場遊技場、各種工場、事業所、作業所その他多数の人が集まるところで起きた傷病者。

④一般負傷、ガス類中毒、農薬中毒、服毒、異常分べん、腸ねん転、気道閉塞などの傷病者。

以上のような傷病者で、緊急に送

いざというときはこの車が
と鳥栖市に配備される救急車



院しなくては生命が危なく、あらゆる手をつくしてもほかに輸送方法がない場合に救急隊が出動します。

連絡は火事と同じ 119番
場所・傷病程度をハッキリ

問 事故の発生を救急隊に知らせる場合はどこへ連絡したらよいでしょうか。

答 火事と同じく「119」を回わしてください。

(注意) 119番は火災や救急のときだけ使うもので、普通の用件は、2870番へおかけください。

問 救急隊に知らせる場合の内容は、ただ事故というだけでよいですか。

答 消防署へ連絡する場合は、次のことを、くわしく、はっきりと伝えてください。

- ・町名(場所)と目じるし
- ・事故の種類
- ・傷病者の数
- ・傷病の程度
- ・通報者の氏名とその場所(電話番号)

問 事故による傷病者が死亡した場合は救急車で運びますか。

答 死んでいることがはっきりしている場合または医師が死亡と診断した場合は輸送しません。

問 要請すれば、救急車はどこにでも出て行きますか。

答 救急隊は鳥栖市で組織されるものですから、その活動範囲も原則として市内に限られ、市内で発生した傷病者を市内の医療機関へ運ぶのが原則です。

蔵上、山浦など 水道管布設工事

山浦町麓小学校前から麓刑務所へ蔵上町バス停～宿町門戸口まで、およそ3kmの上水道配水管布設工事は11月中旬に着工し、12月末に完工するよう進められている。この布設が終わると統いて、蔵上町バス停から別かれて同町内を抜け、布津原町に出るおよそ600mの配水管工事が行なわれ、蔵上町の給水希望世帯の引込工事も始まる。

火葬場を早く

鳥栖市の火葬場が廃止になってから、早や1年になろうとしているのにまだ新火葬場設置のもようもないがどうなっていましょうか。人口4万5,000人以上の都市でありながら火葬場もないのはまことに情けないことだと思います。私たち市民は不便ながら小郡や基山の火葬場に迷惑をかけている現状です。

市当局としてもいろいろと選定設置に努力されているとは思います。何分、人の死ということはだれでも免れないと十分知っているながら、いざ火葬場が近くにできるとなると皆いやがるのが人情です。やりにくい設置問題ではありますから、どうしても市として設置しなければならない施設でありますから、市当局も、もっともっと力を入れて設置とりくみ、早急に実現を望むものです。また適当な場所であれば近い人は市民全体のことと考えて、市の火葬場設置に協力しようではあります。

～来年の県民手帳～

おもとめは総務課へ

市総務課で44年版の県民手帳を発売している。月別行事予定表、郷土の歳時記、統計から見た佐賀県、市

新しい水道料集金人

☆市の水道料集金人は2人ふえて合計5人になった。新しい集金人は次の2人。

・田代外町住宅 福間節子

・山都町代表者 区長坂口秋雄

☆幡崎町地区の水道集金日は、毎月25日～28日。集金人がきたらよろしく。

せんか。

村田町松原 中野静子(48歳)

(お 答え)

今しばらくご猶予を

ご指摘のとおりみなさんたいへんご迷惑をかけ申訳ありません。

市では43年度初め、年度内には建設が完了するよう国への事務手続きも終え、2,500万円の予算もつけております。また新火葬場は概略の設計を終えていますが、それによると煙やにおいを消す設備のついた重油炉を設置した近代的なものであります。

このような準備をしながら着工が遅れているのは、建設用地の選定確保ができないためです。1日も早く市民のかたがたの不便を解消するよう、市は全力をあげて努力しておりますので今しばらくのご猶予をお願いいたしますとともに、関係者の理解とご協力を切にお願い申し上げます。

衛生課

町村別統計、中央官庁、出先機関、県の行政機関、日常の便覽などが見やすく、使い安く編集されている。

8寸×12.5寸のポケット型。1冊130円。



ユンボで土を掘り、内径20cm程度の水道管を埋める

ひろば



郵便の差し出しは お早目に

年末の郵便物をスムーズにさばくため、次のような点にご協力をお願ひいたします。

◎小包郵便は12月15日(日)までに
◎年賀郵便は12月22日(日)までに

郵便番号の記載を

郵便物には郵便番号をご記入ください。とくに年賀状には、ご自分の郵便番号を必ず書いてください。先方にこちらの番号がわかり、喜ばれます。

あて名は正確に

あて名は都道府県名から番地、××方にいたるまで正確に、また団地アパートあてのものは棟番号、室番号、××荘などをお忘れなくお書きください。

年賀状を出すときは

年賀状は鳥栖市内あて、佐賀県あて、その他の地域あてなどの別にそれぞれたばね「年賀市内あて」「年賀佐賀県あて」「年賀その他」などと書いた紙をおつけください。

鳥栖郵便局

保育所の園児募集

市は来年4月から保育所にかよう園児を募集する。募集期間は12月15日から来年1月16日まで1カ月間。早目に福祉事務所か希望する保育所に申込むことになっている。保護者の面接は1月の予定。

保育所の所在地と定員数

<市立>

白鳩園	曾根崎町	90名
小鳩園	本町3丁目	75名
下野園	下野町	75名
いづみ園	藤木町	75名
鳥栖園	秋葉町一丁目	105名

<私立>

田代園	田代大官町	120名
めぐみ園	村田町	90名
慈光園	山浦町	90名



グループ専用車なくなる

みなさまのご要望により、12月1日からグループ専用車がなくなり、全部座席指定車になりました。グループ専用より100円高くなりますが、グループごとにお好みの座席が予約でき、いっとう楽しい旅を約束いたします。指定席券は乗車日の7日前から発売することになっておりますが、鳥栖駅では早目に予約を承っております。電話による予約は2020番と2079番です。

50円で座れる着席券
12月25日に発売

お正月明けの関東、関西方面のご旅行には、かならず座れる発駅着席券をご利用ください。50円で東京まで座れます。

◎着席券のある列車

(1)はかた号 品川行、1月3日～同8日 1日30枚。静岡以遠の乗車券をお持ちか、同時におもとめの場合に限ります。

◆税務署だより◆年末調整

年末調整の時期です。

年末調整というのは、会社や商店などの給与支払者が、43年中に毎月源泉徴収してきた一人一人の税金を、年末に正当な税金に一致させることです。これによって大部分の給与所得者は、所得税確定申告書を提出しなくてもよいことになっていますので、給与の支払者は計算事務、その他について誤りがないよう十分注意していただきたいと思います。

また給与を受ける人も、扶養親族などに該当する人がある場合

や、生命保険料や損害保険料を払っている人は、定められた様式による申告書を提出すればそれぞれ一定の金額を控除することになります。この申告書はその人の給与の支払をする会社や商店などに提出することになっていますしかし扶養親族などや保険料のなかには、所得控除の対象として取りあつかわれない場合もありますので、くわしいことは税務署へおたずねください。

鳥栖税務署

(2)つくし51号 大阪行 1月3日～同7日 1日10枚

(3)つくし52号 新大阪行 1月3日～1月7日、1日15枚

(4)雲仙1号 新大阪行 1月3日～1月10日 1日100枚

※つくし51号、52号、雲仙1号の着席券は、広島以遠の乗車券をお持ちか、同時におもとめの場合に限ります。

◎着席券は12月25日午後1時から、全期間のものをいっせいに発売します。

◎年末、年始は、特急券、寝台券が不足し、毎年ご迷惑をかけております。ことしは在阪、在京のご家族などに連絡のうえ早目に着席券をおもとめください。

年末年始の予約
一時停止

かねて特急券、寝台券、指定席券など早目の予約を承っておりますが、年末年始は、予約扱いを止め、窓口で7日前発売にな

りますので、何とぞ了承ください
予約扱いを一時停止する列車は

◎下り列車のうち12月25日から1月1日までに始発駅を発車する列車

◎上り列車のうち1月3日から同15日までに始発駅を発車する列車。

自由席車も……

自由席車がついております次の列車のうち12月25日から1月15日までに始発駅を出発する列車は、自由席車は指定席車になります。

◎自由席がなくなる列車

つばめ なは はと1号 はと2号 有明

前号補足 とす市報11月号、身近な統計は、43年5月の資料でした。

